

平成 19 年 2 月 16 日

山岳トイレ技術分野の名称および実証技術の対象（案）

1. 名称

山岳トイレ技術分野

2. 技術募集および試験結果の P R

平成 19 年度においては、山岳に加えて、山麓、海岸、離島などに設置できる非放流タイプのトイレし尿処理技術についても試行的にコースを設けて技術公募および試験結果の P R を行う。

3. 実証試験の分類

実証技術の性能や特徴を分かりやすく提示することを目的として、実証することが確定した技術に対して、山岳トイレし尿処理技術ワーキンググループが実証試験のコースを設定する。コースは社会インフラ条件、自然条件、利用条件に基づき以下の 3 コースから選定し、実施したコース名は実証試験結果に明記する。

山岳コース、 山麓コース、 海岸・離島コース

〔コースを選定する際の主な判断基準（案）〕

- 1) 水道水、天然水の確保が難しい
- 2) 商用電力の確保が難しい
- 3) 車道または車が入れる導入路の確保が難しい
- 4) ヘリコプターでの搬送が難しい
- 5) 海、海水による直接・間接の影響を受けやすい
- 6) 廃棄物を周辺での陸上・海上処分する場所を確保するのが難しい
- 7) トイレの設置に当たって、土地改変が難しい
- 8) 利用の季節変動がある
- 9) その他